

雪舞う厳寒の1月例会は31名が出席、 学習は「雪崩の基礎知識」机上講習、冬の山行を話し合う

‘雪崩を誘発しない判断を身につけよう’（講師：木下）

『パウダースノーの季節到来で日々山の積雪量が気になる時期です。パウダースキーを滑る楽しさとは、まさに雪の不安定さそのもので、雪崩の危険と表裏一体だと思えます。冬の山行の多くが山スキーとなる我が会では、雪崩の危険をできるだけ少なくするための学習がとても重要です。

木下さんの講義の中で「弱層テストをすることは滑りたい気持ちにお墨付きを与えることになりがち」というような意味の言葉がありましたが、確かにそう思います。特に沢の中では斜面の向きや角度によっていろいろな雪質が混在しているのだから1カ所のテストだけでは測れないのは当然です。いろいろな方法を学び、総合的に考えて雪崩を誘発しない判断が必要です。

多くの文献と経験をもとにした貴重な学習でした。ありがとうございました。私たち会員の一人一人が、常に雪崩の危険を考え話題にして、雪山登山を実践して行きたいと思えます。』

【感想；浅見記】

‘**「雪崩の多くは吹雪かその直後に起こっている。」**雪崩研究の先人、橋本誠二氏が残した言葉に危険回避の基本がある。’（岳人2月号より）

‘多くの雪崩は、降雪中やその直後に発生しています。たとえば、吹雪は強く降ったり、弱く降ったりと、息をしていますので、ある時間内に降った40cmの積雪内に、結合が悪い箇所が生じることがあります。**この結合の悪い箇所が、その強度を上げる速度よりも早く、その上に大量の雪が載れば、その弱い箇所は、上に載る雪の重さに耐えることができなくなり、雪崩が発生します。**ですから、強い冬型となり短時間に大量の雪が降っている時に雪崩が発生しても、それはごく自然な現象といえます。そして、このような不安定性は比較の日数を掛けずに安定化の方向に進むのが通例です。もちろん、新雪と旧雪（降雪が始まる前の積雪）との境界から雪崩が発生することも、旧雪内に存在した弱層が上に載る重さに耐えられなくなり、雪崩れる場合もあります。’…雪崩の基礎－降雪時の雪崩（日本雪崩ネットワークHPより）

‘結束性のない雪も、時間が経つに従い、雪粒同士の結合が進み、板状の性格を持った雪の層を形成します。これを<スラブ>といいます。**スラブは、吹雪であれば、降雪の最中から形成されますし、たとえ降雪がなくとも、風が雪面の雪を動かすほど強ければ、その移動した雪によってスラブが形成されることもあります。また、風が弱くとも、気温が高い時に降る雪であれば、積もるそばから、その結合は速やかに進み、スラブが形成されていきます。**

このスラブが動く雪崩を、面発生雪崩（Slab avalanche）といいます。滑走者が起こす雪崩事故は、この面発生雪崩がほとんどを占めます。’…雪崩の基礎－降雪時の雪崩（同HPより）

2011年の各種委員会体制が決まりました

- ・ 山行企画…軽石、浅見、新井久、宮田、木村
- ・ 海外登山…大嶋、豊島、福田
- ・ 学習企画…豊島、須藤裕、木下、栗原昌
- ・ 写真展開催…藤井、白根、逸見、新井浩
- ・ 山旅編集…並木、滝沢、石川、花森、青木、浅古
- ・ 環境考…八木、堀、栗原幸、高橋武、渡辺、島野、相澤、栃原

2011年の学習テーマが決まりました

- 2月…ひと企画(企画委・木村) / 3月…雪山(技委・南雲) / 4月…足尾関係(環境委)
5月…山菜を楽しむ(藤井他)※5月5日に山菜山行実施 / 6月…沢登ロープワーク(技委・浅見)
7月…山の天気(宮田) / 9月…2011イント`ヒマラヤトレッキング`報告
10月…健康登山講演(木下) / 11月…イント`ヒマラヤの田舎暮らし(外部講師・秩父AC飯塚)

当面の会山行計画

- 1 日だまりハイク・益子、雨巻山** [計画者:軽石]
日 程: 2/11(金) 大川戸～三登谷山～雨巻山～御岳山～大川戸<3.5h>
参加者: CL軽石 八木、並木、堀、栗原幸、新井勇、逸見、高橋武、渡辺
- 2 山スキー・宮城蔵王<初級>** [計画者:大嶋]
日 程: 2/11(金)～13(日) 澄川スキー場～刈田岳往復、宮城蔵王スキー場～烏帽子岳往復
参加者: L大嶋 豊島、駒崎、新井浩、木村
- 3 山スキー・乗鞍岳<上級>** [計画者:木下]
日 程: 2/12(土)～13(日) 位ヶ原山荘泊、厳冬期の乗鞍岳登頂とパウダー滑降
参加者: L木下 栗原聡、栗原昌
- 4 雪山スノーシュー散歩・玉原高原** [計画者:石川]
日 程: 2/20(日) 玉原湿原周辺
参加者: CL石川 八木、栗原幸、白根、軽石、山口、豊島
- 5 上高地スノーシューハイキング** [計画者:浅古] ※燕山荘スタッフがイト`ツアーに参加
日 程: 2/20(日)～22(火) 徳沢泊・参加費32,000円(カイト`料+食材費)宿泊費交通費別
- 6 雪の上高地を歩く** [計画者:大嶋]
日 程: 2/26(土)～27(日) 坂巻温泉泊、冬の上高地を散策
参加者: CL大嶋 八木、並木、堀、白根、逸見、高橋武、軽石、渡辺、滝沢、黒沢、駒崎、新井浩、木村、高橋仁、飯塚(秩父)
- 7 県連山スキーネット山行・安達太良山<初級>** [計画者:宮田]
日 程: 3/6(日) あただらスキー場～山頂往復
参加者: CL宮田 SL木下 大嶋、石川、浅見、新井浩、木村

次回例会のお知らせ

2月5日(土) 午後3時30分～ 市民ホール

学習:「一人ひと企画をすすめよう」 <講師:木村>

※地図、エアリアマップ、ガイドなどを持参してください。